



2002～2003年度
R I テーマ

「慈愛の種を 播きましょう」

:Sow the Seeds of Love」

国際ロータリー会長 ビチャイ・ラタクル(国籍・タイ・バンコク)

2720地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ トキ八別府店 7F ぼたんの間
TEL 23-1111
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
http://www.bepu4rc.jp/chuo/
E-mail:bepu4rc@fat.coara.or.jp

理事 後藤 隆	理事 森 宗明	役員 会長 桜田 健治	SAA 鳴海 淳郎
" 梅津ヤヨイ	" 宮地一久	副会長 後藤 隆	
" 村津 忠久	" 小堀 裕子	幹事 平野 英壽	
" 河村 貴雄		会計 岩尾 昭治	

VOL. 15 - 36
2003年4月8日

第 678 回 例 会

編集 小川 雅代

点 鐘 12:30

体 操 自律神経強化体操

R . S . 奉仕の理想

唱 歌 春の小川

B . G . M . 「世界の歌・愛唱歌集」より
山のロザリア
カチューシャ
ともしび 他

ビジター 中川 喜胤 (別府北)
佐藤 博章 (別府東)
箕作 昭宣 (")

出席報告

委員長 中島 澄人

本日	会 員 総 数	21 名
出席	出 席 者 数	15 名
の	事前メイクアップ	1 名
出席	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	0 名
	欠 席 数	4 名
	出 席 率	75 %
前々回	出 席 率	70 %
の	事後メイクアップ	6 名
訂正	理 事 会 承 認	1 名
3/25	出 席 免 除	0 名
	修 正 出 席 率	100 %
	連 続	3 回
	通 算	621 回 100%

・メイクアップ

事前 森(もみじ谷)

事後 小川(別府北)、後藤(健)、河村、木村、
溝部、津末(別府東)

欠席 河村、木村、溝部、小川

年をとると、自分自身の豊富な経験を活かしながら、見たこと、聞いたことをさまざまな視点から結び合わせ、若者には想像もできないような状況を考えられるようになる。高齢者の叡智、統合力と呼べるものである。

■ 幹事報告

幹事 平野 英壽

ロータリー雑誌月間

1. 本日の卓話

『ロータリーの雑誌月間にあたって』

ロータリーの友地区委員 鳴海淳郎会員

■ 会長の時間

会長 桜田 健治

高齢者の一般的な特徴としては、高齢者のからだの変化には運動能力の衰え、感覚機能の衰え、持久力など体力の衰えが挙げられる。この衰えに対しては本人も自覚している場合が多く、できないこと、できなくなったことに注文がつけられれば辛さだけが残り、やる気も失せる。身体能力については、できなくなったことよりも、できること、できるようになることへ、本人の関心を向けていってもらうことも大切である。

心理的な特徴としては、記憶力の量的・質的变化、新しいことを覚えられなくなる、新しく覚えたことが思い出せない、などがある。しかし、一方で、ある一つの現象を他の事柄とつないで考える拡散的思考は充実し、若者よりももの見方や考え方に幅が出てくることが知られている。若者は、覚えたことをそのまま利用することが得意だが、



2. 第2720地区第16回留学生交流会大分区分のお知らせ

日時 平成15年5月18日(日)
10:00 ~ 15:30

場所 大分市西部公民館

登録料 ロータリアン 4,500円

登録希望の方は、幹事または事務局までお申し出ください。

3. 第10回定例理事・役員会報告

(H15.4.11 13:40 ~ 於: トキ八別府店 8名出席)

審議事項

1) 皆勤・精勤のお祝いの件。

小川 雅代会員 (10年精勤 = 7月7日)

上妻 浩会員 (5年皆勤 = 7月1日)

小堀 裕子会員 (3年皆勤 = 12月7日)

津末美代子会員 (3年精勤 = 1月18日)

本人の希望する品物 及び代金は各自負担

2) 第5回クラブ協議会の件。

日時 平成15年4月22日(火) 12:30 ~

場所 トキ八別府店例会場

3) 次年度(2003~2004年度)委員会構成の件。

変更し、別紙の通り決定

4) 青少年の健全育成について。

新世代委員会にて対処

5) その他

・黒木PG告別式について...別府中央RCを代表して鳴海淳郎初代会長が参列

・川野(旧高橋)事務局員へ結婚祝い金の件。
全会員より3,000円ずつ集めて会長より贈呈する

4. 4月5日(土)熊本市に於いて2003~2004年度会長エレクトセミナー(PETS)が開催され、当クラブより後藤 隆次期会長が出席致しました。

5. 4月6日(日)熊本市に於いて2003~2004年度地区協議会が開催され、当クラブより次年度の桜田健治米山奨学委員長、中島澄人社会奉仕委員長代理、後藤 隆次期会長が出席致しました。

6. お祝い

結婚記念日

後藤 隆会員 (4月13日)

ご自宅にワインが届きます。

7. 例会変更のお知らせ

湯布院RC 4月9日(水)の例会は、友愛例会の為 同日12:30~事務局に場所変更

玖珠RC 5月1日(木)の例会は、定款第5条第1節により休会

別府RC 5月2日(金)の例会は、定款第5条第1節により休会

別府北RC 5月14日(水)の例会は、留学生との合同家族例会の為5月18日(日)11:00~住吉浜リゾートパークに日時・場所変更

別府北RC 5月21日(水)の例会は、夜例会の為 同日18:00~ホテル白菊に時間変更

別府東RC 5月22日(木)の例会は、新入会員歓迎会の為 同日18:30~チャンコ吉葉に時間・場所変更

8. 次週の卓話予定

『地区協議会報告』

9. 本日の回覧

『第5回クラブ協議会』出・欠席

『きつきRC』週報

10. 本日の配布

週報677号

ロータリーの友4月号

R情報

『「四つのテスト」は如何にして生まれたか』

(R情報委員長: 鳴海淳郎)

2003~2004年度 委員会構成表

スマイルボックス 委員長 小堀 裕子
村津会員

「別府市民交響楽団創立十周年記念特別演奏会」が6月29日(日)、B-コン・フィルハーモニアホールで開催されます。曲目が「第九」なので合唱の御世話係は私で、一昨日6日から始まりました。成功を祈念してスマイル。

その為、同日に熊本県立劇場で開催された地区協議会には、中島会員に代理出席をして頂きました。お詫びと中島会員への感謝に替えてスマイル。

津末会員

先日の花見会に出席できずごめんなさい。

お詫びにスマイル致します。

後藤(隆)会員

13日が結婚記念日だそうです。過ぎてなくてよかったー!! 感謝してスマイル。

梅津会員

東ロータリクラブ佐藤博章会員、大変お忙しい中ようこそ当クラブにいらっしゃいました。どうぞお体に気をつけて大事な選挙選勝ちぬい

て下さい。

必勝お祈りしています。

上妻会員

今日は風が強いですね。これも商売にはマイナスです。

小堀会員

遅刻しました。ごめんなさい!!

おわびにスマイル!!

吉富会員

先日は妻の誕生日プレゼントありがとうございました。

又村津先輩よりロータリーソングのテープを頂き重ねてお礼申し上げます。先日の花見例会では歌一句うかびませんでした。

連日仕事々に追われる日々で、時には自然と関わりをもち心おおらかに歌一句でも歌える心の余裕を持ちなさいと教えられた花見例会となり深く感謝致します。

卓 話

「ロータリーの雑誌月間」にあたって

第2720地区ロータリーの友地区委員

鳴海 淳郎

4月は「ロータリーの雑誌月間」です。世界中のロータリアンにとって不可欠な情報源であるロータリー雑誌の重要性を認識する特別月間です。

Eメールとインターネットが通信手段として人気を高めています。殆んどのロータリアンにとって主たる情報源はやはり印刷物です。このため、ロータリーの雑誌月間はロータリアン誌や地域雑誌を見直すよい機会と言えます。



ロータリーの友 日本語 発行部数 120,000
1993年創刊



ロータリアン誌 英語 発行部数 328,665 1911年創刊

ロータリーの雑誌について

ロータリーの雑誌には国際ロータリーの公式機関誌であるロータリアン誌 (The Rotarian) と、RI理事会が承認した公式地域雑誌があります。

そして、「ロータリー・クラブの会員は、会員身分を保持する限りこのロータリー雑誌を有料で購読しなければならない」ことになっています。

ロータリアン誌

ロータリアン誌は1911年以来発行されている公

式機関誌で、毎月約50万部が発行されており、大部分はアメリカ合衆国で印刷され、ロータリー・クラブの存在する199の国や地域の読者に郵送されています。

ロータリアン誌の編集部は、読者にとってより価値の高い雑誌を目指し、最近デザインが刷新され、その模様替えの一環として次の3つが新たに登場しました。

1. 地域の問題や世界的問題に対するロータリーの影響を示す欄
2. 現場でのクラブや地区の活動を報道する欄
3. クラブ活動に欠かせない情報をロータリアンに提供するための欄

ロータリアン誌の特集記事には常にロータリーの視点からのニュースが盛り込まれています。また、ロータリアン誌の主要記事は、毎月RIウェブサイト (<http://www.rotary.org>) に掲載されており、ここには数多くの地域雑誌へのリンクも提供されています。

地域雑誌

既に20ヶ国語で発行されている27の地域雑誌は、121ヶ国で約75万のロータリアンに定期的に購読されていますが、新たにイスラエル、ポーランド、チェコ共和国、スロバキアが仲間入りして、世界のロータリー雑誌は合計29誌、21ヶ国語で発行され、ほぼ地球の隅々にまでロータリー・ニュースを伝えています。

これらの雑誌は、公式ニュースの発表、RI理事会や財団管理委員会の決定事項の抄録、有意義なクラブ・プロジェクトやRI会長メッセージなど、ロータリーのイメージを紹介することを継続的使命としています。

また、RIウェブサイトでは、これら27の地域雑誌のすべてが紹介されています。

この中で日本の「ロータリーの友」も紹介されていますが、2003年1月に創刊50周年を迎えた「ロータリーの友」は、日本のロータリアン11万有余人が購読義務を有する雑誌で、公式地域雑誌の中では最も発行部数の多い雑誌です。(2002年4月の発行部数は125,800部)

なお、「ロータリーの友」の詳細につきましては、小著「ロータリー雑誌と私」、並びにわたしのホーム・ページ「ロータリーと探究」・60(2002-9-12)で詳しく述べておりますので、ご参照ください。

ロータリー・ワールド・マガジン・プレス

2002年11月のRI理事会で、30の地域雑誌とロータリアン誌を総称して「ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS」と呼ぶことが決まりました。各地域雑誌では、その発行地域のロータリー・クラブやロータリアンの活動を紹介するとともに、ロータリアン誌から指定される記事と写真をそれ

それぞれの言語に翻訳して掲載しています。

雑誌委員会について

ロータリー・クラブ細則の中で、会長は理事会の承認の下にクラブ奉仕の中の特定分野を担当する委員会を設置することが奨められており、その中に雑誌委員会もあげられていますが、雑誌委員会は、「可能である限りクラブ会報編集および地元新聞または広告関係の会員を委員の中に含めなければならない」とされています。

会員数の少ない小さなクラブでは、委員会構成がなかなか思うように行かないと思いますが、当地区の状況についてご報告しますと、杉本地区幹事のお骨折りで地区内各クラブの委員会構成資料をいただくことが出来ましたので、これをもとに次のように纏めてみました。

	熊本県	大分県	計
雑誌	25	24	49
雑誌・広報	5	3	8
雑誌・会報	3	4	7
雑誌・広報・会報	3	1	4
雑誌・芸術製	2	0	2
雑誌・芸術製・印刷	1	0	1
雑誌・芸術製・広報・会報	0	1	1
雑誌なし	2	0	2
計	41	33	74

これによりますと、当地区におきましては、74クラブのうち、雑誌委員会を単独に持っているクラブは49クラブで、雑誌と広報、会報、ロータリー情報を兼任しているクラブが表の通りで、雑誌委員会をもっていないクラブが2クラブあることがわかりました。

雑誌委員会の任務

ロータリーの機関誌であるロータリアン誌、並びに地域雑誌である「ロータリーの友」に対する読者の関心を喚起することにあります。

具体的活動

1. プログラム委員会と協力して、4月の雑誌月間に特別行事を行う。
2. 雑誌購読が会員の資格条件の一つであることを強調する。
3. 会員の雑誌に対する関心度を調査する。
4. 雑誌内容について、定期的な紹介を行う。
5. 興味ある記事に関して、クラブ・フォーラムなどを開催する。
6. 雑誌を利用して、会員候補者や会員に、ロータリー情報を提供する。
7. 卓話者、青少年交換学生、ロータリー財団

奨学生、米山奨学生、その他ロータリーと関係のある人に贈呈する。

8. 広報委員会と協力して、地域社会のロータリー関係以外の図書館等の公共機関へ雑誌を贈呈する。
9. 「ロータリーの友」にクラブのニュースや写真を投稿する。
10. 英文「ロータリーの友」の購読、配布を奨励する。

以上のごとく、ロータリーの雑誌はロータリアンには欠かせない食事であり、わけでも『ロータリーの友』は日本のロータリアンにとっては不可欠の栄養源であります。ロータリーの友委員会で如何にいいメニューを考え、ご馳走を用意しても、これを食べる人に食欲がおきなければ駄目であります。

会員一人一人がロータリーに前向きになり、読む、聞く、体験するなどして一度ロータリーにぶつかり、『ロータリーの友』の中にロータリーの心を見つけることが大切です。そうすると、それなりに何らかの感動が得られ、更にもう一歩突っ込んで知ろうとするようになります。

既に故人になられた湯浅元RI副会長（「友」委員会特別顧問）が学生時代から好きであった“ To know is to love ”という言葉のように、ロータリーを知れば知るほど、ロータリーが好きになるのではないのでしょうか。わたしは幸いにも「友」委員会合同会議で先生に何回かお会いする機会があり、このことを確認することが出来ました。こうすることによって自然とロータリーが身につく、キングRI前会長のいう本当のロータリアン（The Real Rotarian）になれるものと思います。

一方、わたし達は自分の部屋にいながらにして国際協議会や国際大会の内容や光景を知ることができ、RI会長とともにロータリー世界を旅行し、数千マイルはなれた場所で行われている素晴らしいロータリー・プロジェクトをも知ることができ、ロータリー雑誌の紙面を通してロータリーを楽しむことができます。

とにかく、見る、聞く、体験を通してロータリーを自分のものにしなければなりません。4月はロータリーの雑誌にスポットをあて、ロータリアンの注意を向ける特別な機会です。

毎月定期的に個々のロータリアンに直接届けられる貴重な情報源である『ロータリーの友』を読み、討論したり、ロータリアン以外の人に贈呈したりするのに時間は問いません。

毎月が雑誌月間というわけでありませぬ。

“ Every Month Is Magazine Month . ”